

平成 28 年度 第 2 期 事業報告書

しあわせ Labo

I. 事業期間 平成 28 年 7 月 1 日 ～ 平成 29 年 6 月 30 日

II. 事業の成果

今年度は、講座の実施に重点をおいた。1・前期に続く「あなたの魅力再発見！婚活作戦会議☆ season1」講座の実施 2・イーブルなごや（名古屋市男女平等参画推進センター）の講座の企画・運営 3・名古屋 YWCA の先生の男女別の講座を実施した。

半年に及び実施した「あなたの魅力再発見！婚活作戦会議☆ season1」の講座は、場作りでは目指す理想の形を達成することが出来た。講座終盤頃には、参加者間で積極的に情報交換し、相談しあい、フォローが行われていた。人とのコミュニケーションが「苦手」と答えた参加者がほとんどだったので、大きな成果と思う。成果を測るため、講座終了後に無記名で参加者アンケートを実施。5段階評価で、「役に立った」、「満足した」との回答がほぼすべての項目で8割を越した。自由記入では「様々なスキルを学ぶことにより以前よりコミュニケーションに対する抵抗が少なくなった」「何を話せばいいのか講座で学べたので、実践した」「仲間が出来た」などの回答があった。

新たにしゅみとも cafe を実施。趣味や話題、交友関係を広げるとともに、居場所作りを実施した。

III. 事業の実施状況

A. 講座開催事業

1.

【事業名】 あなたの魅力再発見！婚活作戦会議☆ season1

【実施内容】 ゼミ形式の講義でコミュニケーション能力を向上させる。

自分の魅力に気づき、自信をつけることで、結果が出るようサポートする

【実施日】 7/2（土）～ 9/17（土）全 12 回 土曜夜

(7/2・7/9・7/23・8/13・8/27・9/17)

(前期に 6 回実施済：4/23～6/18)

【実施時間】 18:00～21:00

【実施場所】 名古屋市西生涯学習センター

【講師】 浦田健吾氏 ・ 外村直人氏

【参加者数】

	7/2	7/9	7/23	8/13	8/27	9/17
男性	5	4	4	6	8	4
女性	2	1	2	1	1	2
計	7	5	6	7	9	6

【収入】 96,248 円 (内訳：前期繰り越し 16,248, 寄付金 12,000,
参加費 2,000 円/人 × 述べ 34 人)

【支出】 118,421 円 内訳は収支決算報告書参照

2.

【事業名】 コミュニケーションに活かせる個性心理学講座

【実施内容】 個性心理学の手法を通じ、コミュニケーションについて学ぶ

【実施日時】 12/3 (土)・12/10 (土)・12/17 (土) 19:00～20:30

【実施場所】 イーブルなごや 第4集会室

【講師】 個性心理学研究所認定講師・カウンセラー 外村直人氏

【参加者数】 12/3 男性 1 名 女性 28 名 計 29 名

12/10 男性 1 名 女性 23 名 計 24 名

12/17 男性 0 名 女性 25 名 計 25 名

【収入】 61,000 円

【支出】 61,000 円

(内訳 講師謝金・交通費 48,000 円 資料作成費・紙 5,500 円
ボランティア交通費 7,500 円)

3.

【事業名】 私らしい、オンリーワンの幸せな結婚ってなんだろう？

【実施内容】 女性限定でグループワーク。

結婚や婚活について、同性同士で本音で話し合い、他者との違いを理解し、自分の望む結婚像、パートナー像についての自己理解を深める。

【実施日時】 6/24 (土) ～ 7/22 (土) 全 3 回 19:00～20:30

(7月の予定：7/8・7/22)

【実施場所】 イーブルなごや 大会議室 (6/24)

【講師】 名古屋 YWCA 増井さとみ氏・加藤佐紀子氏

【参加者数】 6/24 女性 2 名

【収入】 4,000 円 (内訳：参加費 2,000 円/人)

【支出】 47,503 円 内訳は収支決算報告書参照

B. ホームページでの情報提供

【履歴概要】

2016.07.14 参考になりそうなホームページ・ブログ 公開

2016.08.09 収支決算報告書・事業報告書 公開

2017.04.21 しゅみとも cafe 5 月 申し込み開始

2017.05.08 講座『私らしい、オンリーワンの幸せな結婚ってなんだろう？』申し込み開始

2017.05.22 しゅみとも cafe 6 月 申し込み開始 (女性限定)

2017.05.22 しゅみとも cafe 7月 申し込み開始

【収入】0円

【支出】20,806円（内訳：ホームページプロバイダ料11,340円 プロバイダ料9,466円）

C. 合宿

【実施日時】7/30（土）～31日（日）1泊2日

【実施場所】岐阜県白川町

【参加者数】2名（男性1名 女性1名）

【参加費】各自実費

ボランティアさんのご厚意により、合宿の場所に別荘を提供して頂けることになった。
翌年の下見も兼ねた。白川町の『とうもろこし祭り』に併せて伺った。

D. しゅみとも café

【実施内容】月に1度、名古屋市内のカフェで、テーマを元に、婚活中の方が集まって話をする。

【実施日】5/13・6/3 原則第1土曜夜

【実施時間】19:00～ 2～3時間程度

【実施場所】名古屋市内のカフェ

【参加費】無料（各自飲食実費）

【収入】0円

【支出】1,164円（内訳：付箋紙）

	テーマ	場所	参加者数
第1回（5/13）	旅行	cafe vincennes deux	9
第2回（6/3）	cafe	re:Li	3(女性限定)

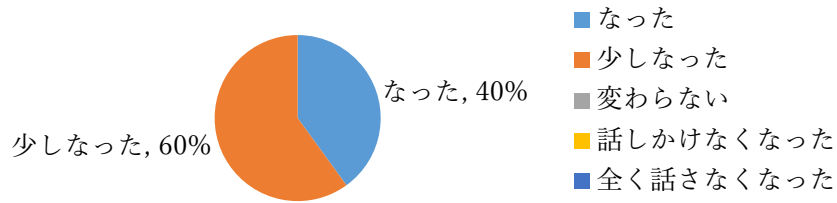
IV・活動報告

A-1. 【あなたの魅力再発見！婚活作戦会議☆ season1】について

講座終了後に成果を図るためアンケートを取った。

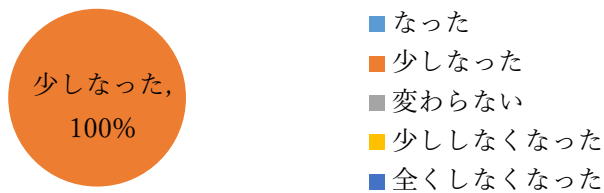
<アンケート結果>

1・ 講座受講後に、今までより婚活で積極的に人に話しかけるようになったか



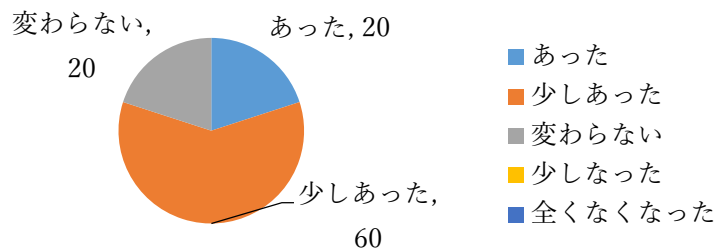
- ・ 相手を見る余裕が出てきて、さりげなくエスコートできるようになった
- ・ どういった場所に行けばいいのか講座で学べたので実践した
- ・ 様々なスキルを学ぶことにより以前よりコミュニケーションに対する抵抗が少なくなった
- ・ 何を話せばいいのか、講座で学べたので、実践した (同一回答)

2・ 婚活中・デート中に、前より、相手のことを観察し、何か手助けできるようになったか



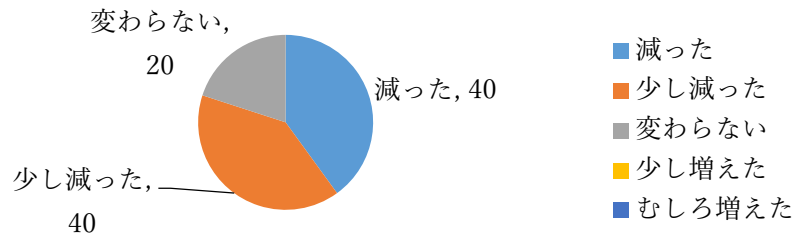
- ・ 相手を見る余裕が出てきて、さりげなくエスコートできるようになった
- ・ どういった場所に行けばいいのか講座で学べたので実践した

3・ 異性に対して、自分の希望ばかりを要求するのではなく、相手に対して自分に何が出来るか、してあげられるかを考えるようなことがあったか



- ・ 逆に相手に合わせすぎず、自分の希望をさりげなく伝えることができるようになった

4・異性と話すことに、前より不安な気持ちが減ったか



- ・異性に話すべきではないことも講座で学べたので、不快な思いをさせない会話ができるようになった

5・講座を受けた成果が他にあったら教えてください

- ・婚活がうまくいかずに気持ちがへこむことがあっても、他人に話せる効果は大きい。
- ・落ち込まなくなった。気が楽になり、悪い方向に悩まず、すぐ次の婚活に取り組めるようになった。
- ・婚活仲間ができた（全員同一回答）

<「あなたの魅力再発見！婚活作戦会議☆ season1」の講座を終えて>

婚活業界の時間の流れでは、半年あれば十分結婚できるだけの時間である。男女ともに若さが市場価値に直結するので、短期決戦である。大手の相談所の多くは3か月以内に結果を出すことを求められる。残念ながら参加者の婚約（その後破棄）、プロポーズ成功が何例かあったものの、結婚には至らなかった。

講座を終えて、講師や参加者の方からは「他の参加者の雰囲気や顔つきが半年前と比べて随分明るくなった」「受け答えも自信を持って発言出来るようになった」という声が上がったが、講座は終了したので中途半端で終わってしまっており、それまでに何らかの結果が出なかったのは残念である。仲間同士で自然にサポート出来るようになったのは大きな成果と言える。

A-2. 【コミュニケーションに活かせる個性心理学講座】について

<プログラム>

- 第1回 基本の3分類の個性の特徴や接し方について。後半はグループワークを実施。
- 第2回 12タイプの個性の特徴と接し方について詳しく学ぶ。
- 第3回 職場・家族関係など、具体的な場面を例に上げ、コミュニケーションの在り方を学ぶ。グループワークでは、「旅行の計画」を立てる。

イーブルなごや（名古屋市女性会館）の講座の企画・運営をさせてもらった。

講座の女性参加者の増加を期待しての事業応募だったが、終了後の問い合わせは全くなかった。参加者の平均年齢は50歳代で、既婚者の方が多かったようである。

当初の目的とは異なったが、公共団体の仕事をさせて頂く機会を得たことで、経験を積み、団体としての信頼度も上がったので、良かったと思う。また、館長に相談に乗ってもらい、様々な情報を頂いた。プログラム策定の参考になったし、今年度の講師の先生も紹介して頂き、有意義なものになった。

A-3. 【私らしい、オンリーワンの幸せな結婚ってなんだろう?】について

<プログラム>

第1回 (6/24) 「～婚活の成功は私を知ることから～ 私ってどんな人?」
ほかの人と話し、違いを見つける。

今年度は気軽に参加しやすいよう3回の講座を1単位とした。(2回目は7/8、3回目は7/22)
また、本音で話がしやすいよう、今回の講座は男女別にした。

女性に優しいイメージのあるYWCAの先生に講師をお願いしたので女性が集まるかと思いきや、参加者が2人で寂しかった。

D. しゅみとも café について

息抜きや情報交換の場として有効に機能している。

特に男性において、お見合いやデートなどで「何を話していいかわからない」と悩む方が多い。

聞くと、仕事と家の往復の毎日で、趣味もなく、新しいことに何もチャレンジしていないようである。それでは話題がなく、相手もつまらないであろう。様々なことに興味を持ち、世界や話題を広げてもらおうことを第一の目的とし、開始した。

第二の目的は、居場所作りである。社会にほとんど知られていないが、婚活は辛い体験になることもある。すぐに思うような相手が見つかり、うまくいけばいいが、そうではないの方が圧倒的に多い。就活と同じ辛さがある。傷つき、辛い思いをどんどん重ね、打開策も見つからず、八方塞がり、心を病む方もいる。当事者同士、気軽に話せる場はどこにもない。情報交換や息抜きのための気楽な場所とした。

現在は婚活からあえて切り離して、趣味の幅を広げる場所、情報交換、気楽な居場所としている。毎回テーマを設定しているが、脱線して盛り上がることもしばしばである。

<1年間事業を終えてみて>

講座やcafeを通し、未婚者の求める婚活支援や本音が随分たくさん集まった。

具体的に分かってきた故に、どうしたものか悩む。例えば、講座で「コミュニケーション」のトレーニングに時間を多く割いたが、想像を超えるレベルで人とのコミュニケーションが取れない人もたくさんいることが分かった。おおよその原因は分かったが、それを何とかするにはボランティアの範疇ではとても実施できない困難さも見えており、どうしたものか悩む。

女性参加者が少ない件については、女性は目的意識がはっきりしており、男性向けのような緩さ

では参加しないということが分かった。もっとピンポイントな切り口で呼びかける必要がある。「レベルの高い男性との出会いの機会を作って欲しい」との要望もあるが、無理である。女性らの求める条件をクリアする男性自体が少ないし、仮にどこかとタイアップして呼んだとしても、彼らは結婚もしくは女性に対しておおよそ消極的である。それを覆すのはなかなか大変である。だからか、意外に女性に求める要求や条件が高かったりする。それに応えられる女性は多くない。条件が悪いと言われる男性の方が結婚に対しては意欲的であったりする。

この1年活動していて、不安もある。私たちのしている活動に意味はあるのか？と疑問になってきた。

未婚者の覚悟の甘さが致命的で、結婚まで結びつかないのではないかと不安になってきた。

私たちの講座に来てくれる方たちは、問題意識を持っていて自ら改善のために動く意識があるのでもまだ前向きであると思うが、それでも中途半端な努力では結果は出ない。もうちょっと頑張れば変われるのと思うこともある。

「いい人がいれば結婚したい」の答えに集約されるように、魅力的な異性を求める待ちの姿勢で、自分を変えてまで結婚しなくてもいいと言う考えであるなら、おそらくそのまま結婚出来ないと自覚するべきだ。30半ばを過ぎて堂々とそんなことを言っているようでは、他の世代や既婚者から「痛い中年」であると笑われていることを知っていてもいいであろう。

「いい人に出会えない。だから結婚出来ない」と言うなら、まずは自らを磨く必要がある。「相手がいらない」のではなく、思う相手に相手にされていないというのが正しい。厳しくとも「いい人」に相手にされない現実とまずは向き合う必要がある。それでも尚いい人と結婚したいというなら、自らの人間的魅力を上げる努力をするか、異性から見て魅力的に映る方法を学んで実践していくか、である。どちらかでも本当に魅力的なら、周りが放っておかない。とも思う。

相手がいらないのではない。結局、本人の責任で問題である。不幸にも今は誰も世話を焼いてくれないので、自分がこの先どうしていくか。本気で考え、行動出来なければ不本意な将来が待っていることを覚悟しなくてはならない。20代の方は社会に出る前から自己責任という厳しい現実に対応し、自ら考える力があるが、どうも30代・40代は自分で考え、選択、行動することに慣れていない人が独身として取り残されているように思う。

婚活で動かない人が一番まずいが、「出会えない」など嘆いているだけの人もリスク的には同じ程度に結婚出来ないことを自覚するべきだ。婚活業者の宣伝通りに、「私に合う運命のいい人がどこかにいる」などと夢を見たままではいけない。業者はお金の為に夢を売る職業で、現実の厳しさを少しでも教えたりはしない。

前期までは結婚への覚悟を決めてもらうことを考えていたが、意外に当事者は頑固だったり、そもそものモチベーションがないので、何とかしようとする気が薄かったりする。本人も結婚したくて支援の窓口に来ているのでその気はあるのであるが、他人の意識を変える難しさに直面した1年であった。

今後も引き続き様々な角度からいろいろ試してみようと思う。今年度いろいろ試して当事者の生の声が集まっているので、何かしらの打開策が見つければいいと思う。

平成29年11月2日